

水害に遭ったらまずこれをして！

①落ち着いて被害状況を確認し、記録を残す

→まずは慌てず落ち着いて行動しましょう。次に、行政などから様々な支援を受けるため、家の被害状況を写真撮影しておきましょう。撮影時に心掛けたいのが、外観はなるべく4方向から、浸水した深さが分かるようにメジャーをあてて撮影しましょう。室内の被害状況も忘れずに。



②部屋の片付けと清掃

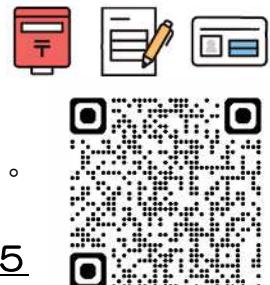
→安全に作業をするために、長袖シャツ、長ズボンやゴム手袋を装備して作業しましょう。



③公的支援を受けるために必要な手続きを行う

→品川区では、災害状況に応じて被災された方へ、罹災証明の発行、排水ポンプや特別法律相談など随時受付を行っています。詳しくは、右側QRコードからご覧ください。

【お問い合わせ先】：品川区防災課計画担当 TEL 03-5742-6695



止水板を活用しましょう！

【水の侵入を防ぐ止水板】

止水板（防水板）とは、豪雨や災害時に建物の中、地下などへ水が流れ込むのを防ぐ板のことをいいます。家の玄関やマンションのエントランス、地下鉄の入り口などに設置して地下に水が流れ込むのを防ぎます。止水板を設置することで、浸水による家財道具の損失や、土砂での汚染を防ぐことができます。



品川区では、止水板設置等工事助成を行っています。
＜助成対象＞品川区内で止水板設置等工事を行う住宅、
店舗、事務所等の所有者または使用者
詳しくは、右側QRコードからご覧ください。



【お問い合わせ先】品川区河川下水道課水辺の係 TEL 03-5742-6794